



令和4年1月  
第426号



お  
お



く  
て  
お  
お  
く  
て  
お  
お  
く  
て

丸森、新年を餅花でお迎えます。



皆さんに、りっぱな注連縄・門松を  
作っていただきました。  
今年もよろしくお願ひします。

おもな内容

- ・新年のご挨拶  
大湫町コミュニティ推進協議会 会長 ..p1  
大湫公民館 館長 ..p2  
釜戸駐在所 片桐正諭 ..p3
- ・大杉保存活用プロジェクト ..p4~5

# 謹賀新年

新年に思う

大湫町コミュニティ推進協議会

会長 小栗 司

明けましておめでとございます。  
一昨年に発生した新型コロナウイルス感染症は拡大、縮小を繰り返し未だ終息の兆しが見えない状況が続いております。

ワクチンの接種も進み終息が期待されましたが、新たな変異株（オミクロン株）による感染が世界中で広がってきており、今後国内でも感染が広がる懸念されています。皆様には今一度感染防止や拡大阻止に努めていただき本年を健やかに過ごさし頂きたいと思えます。

昨年も感染拡大防止のため町内行事の大多数を中止するという事態に

なりましたが、令和三年度の重要事業につきましては年度内に完了する運びとなっております。

「子育て支援事業としての、集まる公園の整備・公民館遊具の充実」

これからの大湫を担う子育て世代の声を受け「子供は地域の宝」という理念で進めた公園の整備、子供の親と住民が協力し、自らが整備に汗を流すことで異世代の交流の場としても意義有る事業となったと思えます。

「大杉保存活用事業」

令和二年七月に倒れた神明神社の大杉の保存活用については、文化財としての保存工事が進行中で、年度内に完成いたします。町民の心の拠り所、シンボルが新しい形で再生された姿を皆さんで祝おうではありませんか。完成式を三月中にできるよう計画しております。

今年の干支寅年は、「春の陽気を孕み、新しい生命が胎動する」とされています。

冬枯れていた大地に春が到来し、芽吹きが始まる頃、世の中のさまざまに分野で、新しいスタートが始まるとされます。

また、動物を当てはめた十二支では、猛獣の「虎」年になるため、非常に強い運気の年であるといわれます。昨年から続くコロナ禍で、社会経済はすっかり麻痺しました。

私たちの町も様々な課題もありますが、強い運気の今年を再生なった大杉とともに深い絆で結ばれた町民気質を忘れず、新たなスタートの年として大湫町ミライ総合振興計画に基づき活動してまいりましょう。



## 新年のご挨拶

ふるさと先生とともに

伝統の良さを未来へ

公民館館長 足立 亘

新年明けましておめでとうございませす。皆様には、爽やかな新春を健やかにお迎えのことと、ご推察申し上げます。

近年のコロナ禍の中、町民の皆様には、公民館活動にも何かとご不便をおかけしておりますが、健康第一の観点から、今後とも三密回避やマスク・消毒など、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、参加者数を制限しながらではありましたが、「親子でパン作り」や「親子リトミック」など子育て支援につながる講座や、展示のみとなる文化祭での発表を目指して、「紙の工作教室」「大杉で作品作り」「絵手紙教室」など戦略的な企画に取り組むことができました。

お陰様で、公民館のメイン行事であ

る町民文化祭も、二百五十名を超える多くの皆様に参観していただき、アンケート調査にもご協力いただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

また昨年末には、大湫公民館が文部科学大臣から優良公民館表彰を受けることが決定したとの通知を受け、職員一同身の引き締まる思いで、喜びを受け止めておりますが、これもひとえに、町民の皆様のご理解ご協力の賜物と、感謝申し上げます。

同時に、私どもとしましては、今日まで営々と積み重ねて頂いた先輩職員諸氏のご功績を顕彰し、今後とも町民の皆様親しんでいただける公民館として、その役割を果たしていけるよう、尽力して参りたいと思っております。利用者の皆様のご指導ご協力のほどよろしくお願いいたします。

大湫公民館は、東美濃高原に拓かれた中山道の宿場町という、個性のある地域を活動のフィールドとしている、極小規模な公民館でありますから、そうした個性を活かした活動を展開することが、社会教育機関としての役割を効果的に果たすことにつながるのでは

ないかと考えております。

歴史の探訪、田舎の生活を支えてきた藁細工・竹細工などの伝統技術、味噌や豆腐・蒟蒻などの伝統食材の製造及び調理技術などを身に着けた地元先輩諸氏に、ふるさと先生として講師になつてもらい、若い世代の参加も得て、技術文化を未来へとつなげていきたいと考えています。

また、日本列島の真ん中に位置する中部地方の、自然豊かな高原地帯での野外活動は、四季折々の変化に富んだ楽しみを提供してくれます。

植物・昆虫・動物・野鳥など私たちの耳目を楽しませてくれる自然由来の仲間たちは野山にあふれ、ある時は食材として、ある時は詩情を誘う景観として、私たちとともにあります。

見たい聞きたい体験したいという、町民の皆様の動機を大切にしながら、毎年の講座・行事などの事業を計画し、実践して参りますので、今年も元気に楽しく公民館に集ってください。よろしくお願いいたします。



## 新年のご挨拶

岐阜県多治見警察署

釜戸駐在所

片桐 正諭



新年あけましておめでとうござい  
ます。

昨年10月1日付けで釜戸駐在所に着  
任した片桐正諭（かたぎりまさつぐ）と  
申します。

出身は羽島郡岐南町で、地元の学校を  
卒業後、警察官として就職して17年目  
を迎えました。

多治見警察署は私の新任地であり、約  
10年ぶりということに懐かしさを感じ  
るとともに、駐在所員として新任の頃と  
は違った新たな視点、立場で職務に臨み  
たいと思っております。

趣味はサイクリング、カメラ撮影で、  
休日を利用して史跡を中心に巡り大湫  
町の歴史を紐解き、町の成り立ちを学び  
たいです。

コロナ禍の影響でさまざまな行事が  
中止、縮小される中であつても、地元の  
方との連携が密となるように職務に邁  
進してまいりたいと思っております。  
今後とも警察活動へのご理解、ご協力  
をよろしく願います。

## 寅年生まれ



香山 芳子

年齢を重ねる度に、一年一年があつと  
いう間に過ぎるのを、ひしと感じる今日  
この頃です。

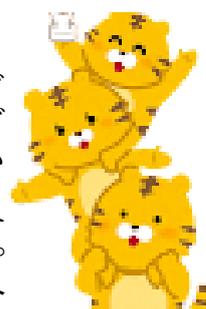
大湫に嫁いで早や四十七年、子ども三  
人もそれぞれに結婚し、家庭を持ち、五  
人の孫にも恵まれました。

これからは少しの趣味を楽しみとし、  
張り合いを持ち、健康に留意し、家族や  
周りの人に迷惑をかけない様に過ごし  
たいです。

人生の終わりには、よく頑張ったと思  
える様に行けたらと切に思います。

## 寅年生まれの私

T・R



明けましておめでとうございます。今  
年は寅年ですね。私は2010年の寅年  
に生まれました。そこで今年の抱負を書  
きたいと思えます。

今年は中学生になります。中学生にな  
ると人数が増えます。なので、友達をた  
くさん作れたらなと思えました。

中学生になると、今まで無かった部活  
やクラブが増えます。部活は、まだ決め  
ていないけど入った部活に専念したい  
なと思えました。

今まで以上にいろんなことに挑戦し  
て、中学校生活を楽しみたいと思いま  
した。勉強も難しくなっていくから頑張  
りたいなと思えました。

小学校生活が終わってしまいうけど、新  
たに中学校生活が始まるから、中学校  
生活を楽しくしていきたいと思いまし  
た。

11月1日より、大杉保存活用工事が始まりました。工事に伴う車両の出入りや、騒音の発生などに対して寛大な対応をしていただき、感謝申し上げます。

12月2日に大杉保存部の吊り上げ移動を行いました。多くの方の尽力により事故もなく、無事に移動できました。保存部の総重量は35t。大型のクレーンのオペレーターさんも驚いていました。初めはなかなか持ち上がらず、クレーンの据え位置を変えたり、吊り方を変えたりして、少し持ち上がった時には安堵の声が聞こえたような気がしました。今回の工程の役割は大きく、地面から切り離されたことで重量がわかり、加工の検討や設置位置などの検討を推定でなく実測として進めていくことができます。

保存部の吊り上げ移動から1ヶ月が経ち、現在は、大杉を保存展示するための場づくりを行っています。石積が概ね完了し、崩れてしまった境内前の広場の形が見えてきました。大杉が動き、場が整備されているのを見ると、大杉が立っていた頃や倒れて荒れた状態がうまく思い出せない気がします。

今後も多くの職人さん達が、携わり工事を進めていきます。令和4年春の竣工を目指し、大湫町の誇りとなる場所となるよう進めていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

### ■吊り上げ作業時



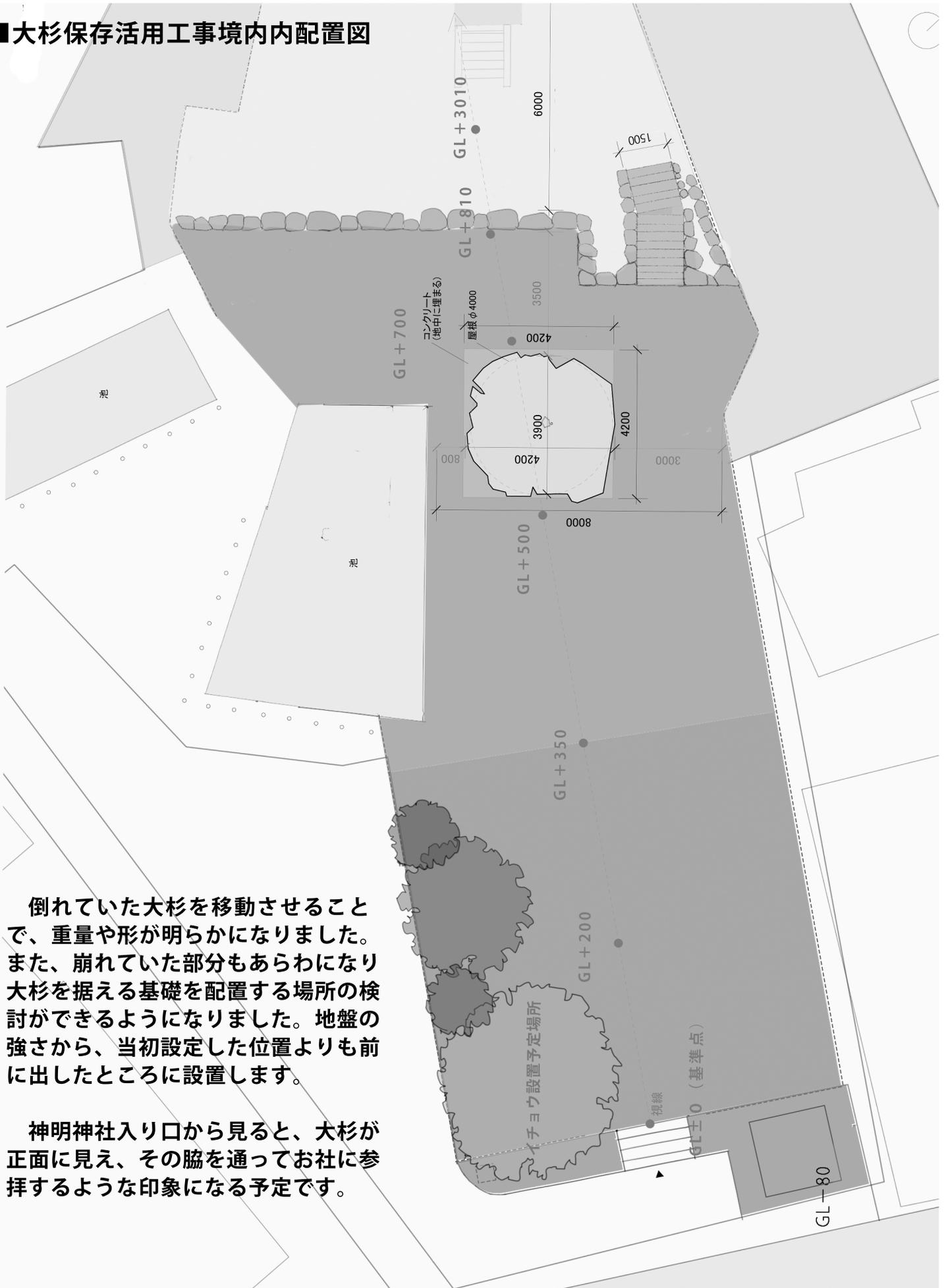
男性の腕ほどの太さのワイヤーを用い、重心を見極めて持ち上げる。吊り上がる瞬間まで張り詰めた空気が現場を覆っていた。

### ■今後の予定

1月の工事は、保存部分の加工及び、設置のための基礎作りを行います。完了次第、保存部の設置を行う予定です。

- ・ 2月5日土曜日 8:00~  
大湫公民館講堂にて大しめ縄作り（詳細別紙）
- ・ 2月初旬 保存部たておこし
- ・ 3月後半 完成式典（予定）

## ■大杉保存活用工事境内内配置図



倒れていた大杉を移動させることで、重量や形が明らかになりました。また、崩れていた部分もあらわになり大杉を据える基礎を配置する場所の検討ができるようになりました。地盤の強さから、当初設定した位置よりも前に出したところに設置します。

神明神社入り口から見ると、大杉が正面に見え、その脇を通ってお社に参拝するような印象になる予定です。

## 『防災講話』

一人ひとりが考えて決める避難手順  
「自らの命は自ら守る」

大竹 悦子

朝、空色の中に、街燈に照らされ観音堂が浮かび上がる「今日も一日お願いします。」でも、あつたはずの大杉のてっぺんの姿はどこに目を移してもありません。

あれから一年と五ヶ月、十二月の「ひよも」は、生活安全課の高橋課長補佐さんによる防災講話でした。

最近の災害は、ありえへんことが起こる。「安心しておつては、あかん、大切な命は自分で守る」と柔らかい口調で述べていただきました。

主な講話内容を記述します。

- ・危険箇所の把握
- ・避難のタイミング決め
- ・日頃から非常用持ち出し品の準備・点検

・防災ラジオの電池交換  
その後、参加者は、自分の住んでいる地区の防災・避難カード（六月全戸配布済）の中の避難タイミングを「自分の命



は自分で」と熱心に書き込みました。

指定避難所のコミュニティセンターは、ハザードマップのイエロー・レッドゾーン区域からはずれています。

コロナ禍であっても必要と思われる方は避難場所を視野に入れておかれるのも一つだと思います。

そして、親戚・友人宅等、自分に合った場所を今から考えるきっかけになったようです。

身にしみる講話の中で、大湫は街中



と異なり、米・水・トイレ等はなんとか過ごせる状態ですと、ほっこりした思いで終わることが出来ました。

「ひよも」での防災講話は三回目です。今年の講話の一週間後に大杉の倒木。

今年度は躊躇していましたが、木村さんの後押しで聞くことが出来ました。大杉の工事も進んでいます。新たな姿を心に描き、災害が起きた時もみんなで助け合う「共助」の心を大切にしたいと思います。

# 12月の丸森だより

令和3年12月18日現在

## 12月～1月 丸森の企画

- 12/1～1/15 『丸森の餅花 on 大杉の台座・標柱』、木全靖陸「赤龍神図」と共に。  
(経費を除いた売上は大杉再生事業に寄付。無くなり次第終了)

## 12月の状況 \*5日 公民館合同防火訓練 (通報・消火・救命訓練)



- \*10日 丸森に庭師が入る。土壌改良、剪定。
- \*12日 「大注連縄作り」
- \*19日 「門松作り」
- \*27日 大掃除。仕事納め(予定)
- \*28日～1月4日 年末年始休館(予定)

## 丸森訪問者

町外		町内		合計	その内 (外国関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
188	0	74	1	263	0

R3,4月～	4,402人	オープンから	39,829人	R1同月比	72.5%
--------	--------	--------	---------	-------	-------

(団体等)

- \*11月28日 22名、12月5日 24名 JTB「中山道を歩く」深萱～平岩辻 各20名
- \*12月15日 「みずなみ語り部の会」大湫宿～深萱 15人
- \*12月16日 クラブツーリズム

(個人等)

\*コロナ禍第5波鎮静化に伴って、徐々に客足も戻ってきた大湫宿ではあったが、世界的に新たな変異株が出現したことにより第6波流行が懸念され、寒さによる来宿者の減少とも相俟って、再びの来客数減となった。

## 明けましておめでとうございます

昨年はコロナ禍の一年。神明大杉倒木被災復興を模索する一年でした。高齢化の進む中山間地の町である大湫町がどうやって生まれ変わっていくのか。中山道大湫宿が何をアピールして生き残っていくのか。

国の登録文化財である丸森は大湫宿の観光案内所であると同時に宿を代表する歴史的観光資源です。丸森自体を案内し、お客様に見て頂くことに加え、大湫宿全体を見据え、その魅力をアピールすることこそが大事なことです。

令和4年、寅年。新生の歳は始まりました。丸森職員一同、新たな気持ちで頑張ってお参ります。本年もよろしくお願いいたします。

令和4年 元旦

丸森施設長 向井一峰

## 12/12 大しめ縄かざり

大湫町の町づくり団体「お注連縄の会」と大湫町コミュニティ推進協議会が主催となり、大湫公民館と寿大学の協賛で、12月12日（日）8:00～公民館の講堂で作成が始まりました。

今年は女性からの申し込みもあり、26名の方が協力して下さいました。

講堂で作られた注連縄は、公民館玄関上の  
昨年の注連縄を外して、新しく架け替え、紙垂とメの子が飾られ、立派な注連縄が完成しました。

参加して下さいました皆様、ありがとうございました。ご苦労様でした。



## 12/19 門松づくり

大湫町にとって「大しめ縄かざり」「門松づくり」は伝統を継承していく大事な行事です。

12/12のしめ縄作りが終わった後、みんなで手分けして、門松の材料を町内から集める作業です。松を取って来る班、梅、竹、ソヨゴも集めてきます。葉ボタンは町内の方に育てていただきました。

12/19雪がちらつく中、公民館、丸森、ふれあいセンター、宗昌寺の4ヶ所に門松を作ってもらいました。皆さんご協力ありがとうございました。



## 12/6 公民館・丸森合同防火訓練

12/6 消防署から2人来ていただき、公民館と丸森の職員に火災の通報、避難、消火訓練を教えてもらいました。AEDの使い方も教えていただきました。

昨年も同じ指導をしてもらいましたが、幸い一度も利用することがありませんでした。

いざという時の為、忘れないように毎年指導をお願いしたいと思います。



消火器が使えるのは、たった14秒！！  
ねらいを定めて。



消費期限を見て、交換時期を  
忘れないようにしましょう！

AEDが届くまでは心臓マッサージ  
を休まずして下さい。AEDが近くに  
ない時は、救急車が来るまで心臓マ  
ッサージを休まず続けてください。



## 三浦順三さんが、瑞浪市に竹ぼうき50本を寄贈されました。

大湫町神田区の三浦順三さんが、大湫町の竹を使い、四ヶ月ほどかけて作られた竹ぼうき50本を、瑞浪市に寄贈されました。

小学校・児童館・幼児園などにも贈る竹ぼうきも、製作中ということです。

大湫公民館にもいただいている竹ぼうきは、落ち葉がとても履きやすく重宝しています。ありがとうございます。

## 瑞浪市美術展入賞

おめでとうございます

釜戸小学校 1年 H・S さん

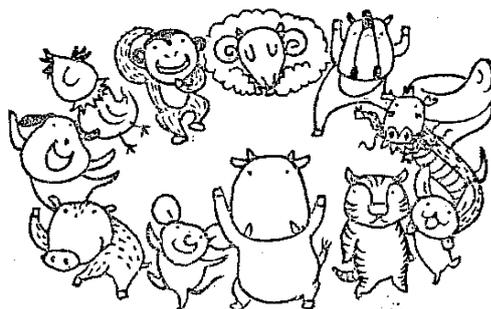
立体作品(粘土)部門

「つよいきょうりゅう」で入賞されました。



お正月の集まるう会 R4

お正月の  
およろこびを  
申しあげます



☆太鼓は。。。。「大杉」の練習  
をします。

1月10日(月)夜7時からと、  
1月15日(土)9時30分からです。

また、今年も一緒にやりましょう。

大湫町コミュニティ  
推進協議会  
集まるう会

## 大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” だより</p> <p>1月・2月はお休みさせていただきます。</p>
	<p>大湫宿お休み処</p> <p>3月までお休みさせていただきます。</p>
	<p>ご招待券あります 2枚 (公民館にあります。利用される方は取りに来て下さい。)</p> <p>岐阜の縄文世界</p> <p>日時：1月8日(土)～3月13日(日) 休館日▶月曜日 場所：岐阜県博物館。</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本</p> <p>『花の寄せ植え』 池田書店:刊</p> <p>草花の寄せ植えは、組み合わせが無限にあり、なにから手をつけてよいのかわからないと感じます。はじめに主役の草花を選び、わき役の草花を合わせる実例を写真とともに紹介します。</p> <p>11月の大湫分室 貸出人数：11人 貸出冊数：30冊</p>
	<p>デマンド交通</p> <p>11月利用者(大湫～日吉東部) 皆さん、たくさん利用 22延べ22名(稼働率18.3%) してください。</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール</p> <p>1月のパトロール予定者</p> <p>1月上旬 渡邊 弘一：奥村 研 1月下旬 加藤 博一：桐井 繁</p>

クリーンセンターからの  
お知らせ

### 年始の可燃ごみ収集

1月6日(木曜日)の収集はありません。  
前倒して1月5日(水曜日)に収集します。

## 公民館 ロビー展示

\* 釜戸小学校からお礼の手紙が届いています。

コミュニティースクールの活動の一環として、釜戸小学校3年生にくぎ打ち体験、4年生にのこぎり体験の指導に行かれた方に、お礼の手紙が届きましたので、ロビーに展示させていただきました。

\* 絵画の展示

釜戸小学校2年生 A・T  
「スイミーとわたしがあそんだ日」

釜戸小学校4年生 S・S  
「空に向かってとび立とう」



## 大湫公民館からのお知らせ

### 公民館イベント

#### 新春かるた大会

日 時:1月7日(金)

9:30~11:30頃

場 所:大湫公民館 2階和室

参加費:無料

百人一首・かるた・すごろく・福笑い等  
大人から小さなお子さんまで楽しめます。  
参加して下さい。



### 公民館講座

#### 黒豆餅作り

日 時:1月31日(月)

9:00~11:30頃

場 所:ふれあいセンター

参加費:500円

毎年恒例になっています、黒豆餅づくり、もち米からの手作りです。



### 年賀状展を開催したいと思います、ご協力をお願いします。

公民館ロビーで1月末から、年賀状展を開催したいと思います。  
展示してもいい年賀状がありましたら、1月20日((木))までに公民館までお願いします。

## 区長日記

新年明けましておめでとございます。

昨年は、大杉再生事業を中心に、町民の皆様と力を合わせて立ち向かった一年でありましたが、お陰様で工事も順調に進み、私たちの心の拠りどころである新しい神明神社の姿が見えて参りました。この間における皆様の一方ならぬご支援ご協力に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

私たちは、全国の多くの皆様の志し・知恵・技術などを結集していただき、唯一無二の存在として「文化財としての神明大杉」を再生して参ります。

大湫町には、宿場の景観や琵琶峠の石畳、観音堂や神社仏閣など、語るに足る文化財が数多くありますが、自然界を代表する存在として、「神明大杉」を後世に確かに引き継いで参りたいと思います。

神明神社の再興としては、鳥居・灯籠・玉垣・神輿・神輿蔵など、課題は山積しておりますが、意志あるところに必ず道は開けるとの信念のもと、関係役員の皆様とともに

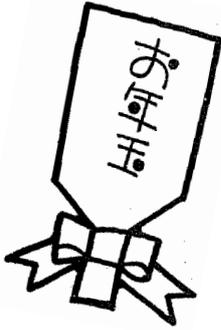
地道な努力を積み重ね、落ち着いた風情を取り戻し、穏やかで楽しい例祭の日を迎えたいと思っておりますので、氏子崇敬者の皆様方には今後ともよろしくお願いいたします。

足立

- 12月1日 リ・アップ「ひよも」『防災講話』
- 3日 定例区長会・幹事会
- 4日 瑞浪市叙勲祝賀会
- 6日 大湫公民館・丸森防災訓練
- 7日 池田町大杉視察研修
- 10日 釜戸道の駅検討会議
- 12日 コミュニティセンター「大しめ縄づくり」
- 15日 大杉再生事業打合せ会議
- 16日 転入対策委員会
- 18日 こんにやく作り講座
- 19日 町内公共施設「門松づくり」
- 21日 大杉完成式典等市長協議
- 26日 そば打ち講座
- 28日 公民館・コミュニティ仕事納め

令和四年一月行事予定

日	一	二	三	四	五	七	九	十	一	一	二	九
曜	土	日	月	火	水	金	日	月	火	土	日	土
	元旦			公民館仕事始め	丸森仕事始め	区長会・幹事会 公民館講座「かるた大会」	足又区・神田区どんど焼き 瑞浪市成人式	瑞浪市出初式 公民館講座「親子パン教室」	幼・小・中学校始業式 転入対策委員会	集まろう会太鼓練習	西・北区どんど焼き	広報委員会
不燃ごみ: 1/6(木) : 資源ごみ: 1/21(金)												



編集後記

あけましておめでとうございます。今年もよろしく願います。

広報大湫は、毎月一回月初めに発行しています。

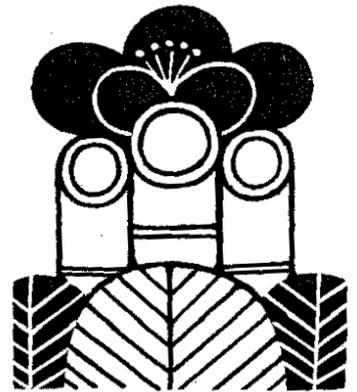
今月号で426号となります。

昭和61年1月、「コミュニティ広報」の名で第一号が発行され36年もの長い間続いてきたこととなります。

この伝統を後世に繋げていかなければと、身の引き締まる思いです。

広報大湫は、町民の皆さま、広報作業を下さる広報委員の方々やいろいろたくさんの人に支えられここまで続けてこられています。これからもよろしく願います。

..



編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会  
 令和4年 1月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL.0572(63)2360  
<http://okute-shuku.jp>